愛知東邦大学　シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	中野 匡隆	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

人間健康学の身体領域に関わる内容（いきがい、スポーツ、アウトドア、ヘルスプロモーション、トレーニングなど）を実践・データ収集・まとめる・修正の繰り返しすることで、学士力だけでなく、実社会で必要となるジェネリックスキル、考え方、行動力を身に付ける。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	授業は、グループワークを中心とした演習形式で実施され、受講者同士での課題に関するプレゼンテーション、フィールドワーク、ディスカッション、ピアインストラクション（根拠やプロセスを教え合うこと）を積極的に取り入れる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	専門演習ゼミの運営方針の説明、個人面談、卒業論文・就職活動スケジュール、文献検索の方法などを説明する。	□
第2回	ディスカッション（１）	人間健康学の身体領域に関わる内容として、いきがい、スポーツ、アウトドア、ヘルスプロモーション、トレーニングなどについてディスカッションする。	□
第3回	ディスカッション（２）	人間健康学の身体領域に関わる内容として、いきがい、スポーツ、アウトドア、ヘルスプロモーション、トレーニングなどについてディスカッションする。	□
第4回	ディスカッション（３）	人間健康学の身体領域に関わる内容として、いきがい、スポーツ、アウトドア、ヘルスプロモーション、トレーニングなどについてディスカッションする。	□
第5回	フィールドワーク実践（１）	試行錯誤しながらフィールドワークを主体的に実践し、人間健康学に対する自己の考えを深める。	□
第6回	フィールドワーク実践（２）	試行錯誤しながらフィールドワークを主体的に実践し、人間健康学に対する自己の考えを深める。	□
第7回	フィールドワーク実践（３）	試行錯誤しながらフィールドワークを主体的に実践し、人間健康学に対する自己の考えを深める。	□
第8回	抄読会（１）	レジュメやスライドなどを使い、文献の抄読をする。	□
第9回	抄読会（２）	レジュメやスライドなどを使い、文献の抄読をする。	□
第10回	抄読会（３）	レジュメやスライドなどを使い、文献の抄読をする。	□
第11回	測定と評価（１）	測定を実施してデータを収集し、Excelでデータを処理して読み取る。	□
第12回	測定と評価（２）	測定を実施してデータを収集し、Excelでデータを処理して読み取る。	□
第13回	測定と評価（３）	測定を実施してデータを収集し、Excelでデータを処理して読み取る。	□
第14回	卒業研究の準備（１）	卒業研究のテーマを決め、計画を立てる。	□
第15回	卒業研究の準備（２）	卒業研究のテーマを決め、計画を立てる。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

授業時間外に各回に必要な準備や復習またはフィールドワークを実施することがある。（４時間）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

提出物や課題は、全体で共通事項は全体に説明をし、別途、個別事項は個別指導によってフィードバックする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	1. 人間健康学の身体領域に関わる内容を理解し、問題意識を持つことができる。 2. フィールドワークにおいて問題発見、試行錯誤、創意工夫、課題解決する努力ができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			30%	70%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内試験（面接試験30%）
その他（積極的な発言20%、フィールドワーク50%）

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて紹介する。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて紹介する。	
2		
3		
4		
5		